

4 都市施設（公園・緑地、河川・下水道、その他施設）の方針

- 公園・緑地は、市民の生活環境の向上や安全・安心な暮らしの実現に向けて計画的な整備・維持管理を図ります。
- 河川は治水機能の向上と浸水被害の軽減に向けて、国や県による河川改修の促進を働きかけるとともに、雨水排水対策を強化し、安全・安心な都市基盤整備を図ります。
- 下水道は、快適な生活環境の形成に向けて、地域に合った汚水処理施設の計画的な整備・維持管理を図ります。
- ごみ処理施設などその他施設は、老朽化や環境負荷低減への対応、ユニバーサルデザイン*の普及などのニーズを踏まえ、適正な配置や維持管理を図ります。

市民の休息・憩いの場となり災害時の避難にも対応する「公園・緑地」、快適な生活環境に寄与する「河川・下水道」、ごみ処置や火葬場などの「その他施設」の方針を示します。

公園・緑地



高田公園(高田周辺地域)



海浜公園(直江津周辺地域)

河川・下水道



関川(高田河川国道事務所提供)



上越市下水道センター(春日山周辺地域)

その他施設



上越市クリーンセンター(上越東部田園地域)



春日新田小学校(直江津周辺地域)

(1) 公園・緑地の方針

《基本的な考え方》

- 生活環境の向上をはかるため、市民ニーズを踏まえた特色ある公園・緑地の整備や水と緑のネットワークの形成を図ります。
- 安全・安心な暮らしを実現するため、災害時において必要な防災機能の配置に取り組み、適正な維持管理を図ります。

1) 良好な生活環境を支える公園づくりの方針

① 広域・基幹的な都市公園

方針

- ・市民の憩いの場としての機能や、観光資源としての活用による交流の拡大、にぎわいの創出に向けて、維持管理や機能更新を推進します。
- ・利用状況や利用者のニーズなどを踏まえつつ、計画的な機能更新による公園の魅力、利用環境の向上を推進します。

《広域・基幹的な公園のイメージ》

- 休息、鑑賞、散歩、遊戯、運動など、市民のあらゆる利用を目的とします。
- 市内外に渡る広域圏からのレクリエーション利用や、周辺観光施設との連携による観光周遊地として利用されます。
- 災害時の広域避難場所や救援活動など基幹的な拠点としての役割を担います。



高田公園
(高田周辺地域)



大潟県営都市公園
(大潟・頸城(西部)地域)

②スポーツ・レクリエーション拠点となる都市公園

- 方針**
- 市民の健康向上のため、生涯にわたってスポーツを楽しむ、心身のリフレッシュができるスポーツ・レクリエーションの拠点としての整備を推進します。

《スポーツ・レクリエーション拠点となる公園のイメージ》

○市民の運動の場として利用されます。



上越総合運動公園
(上越東部田園地域)



柿崎総合運動公園
(柿崎地域)

③身近な都市公園

- 方針**
- 身近な住民との交流や子育ての場として必要な身近な公園については、市民ニーズに沿った特色ある公園づくりを推進します。
 - 一時避難場所となる街区公園など身近な公園の維持管理を推進します。

《身近な公園のイメージ》

○公園周辺の居住者を対象とし、幼児から老人まであらゆる年齢層に利用されます。



松の木公園
(直江津周辺地域)



長楽寺公園
(春日山周辺地域)

④その他の公園（農村公園、広場など）

- 方針**
- たにはま公園や金谷山公園など観光資源となる公園については、市民ニーズに沿った特色ある公園づくり、維持管理を推進するとともに、交流の場としての活用を検討します。
 - 身近な農村公園については、地域住民の憩いと健康増進を図るため、適切な維持管理を図ります。

《その他の公園のイメージ》

【たにはま公園、金谷山公園】

○市民や観光客が健康増進や地域の自然、歴史・文化にふれあい、学ぶ場として利用されます。



たにはま公園
(上越西部中山間地域)



金谷山公園
(高田周辺地域)

【農村公園】

○地域住民の健康増進や憩いの場として利用されます。



2) 水と緑のネットワークの形成

①市街地における緑の適正な配置

方針

・市街地における緑は、潤いのある都市空間の創出や防災面における安全性の向上、二酸化炭素の吸収やヒートアイランド現象の緩和などの環境負荷低減など様々な効果を有することから、緑化や街路樹の整備などにより緑の適正な配置を推進します。



高田公園周辺の街路樹
(高田周辺地域)



市役所周辺の街路樹
(春日山周辺地域)

②市民に親しまれる親水空間の提供

方針

・うるおいとやすらぎの空間を創出するため、河川管理者と連携した川づくりにより整備された桜つつみなどの維持管理により、市民に親しまれる親水空間の提供を図ります。



青田川河川環境整備による親水公園
(高田周辺地域)

3) 安全・安心な暮らしを支える公園・緑地づくり

①誰もが利用しやすい公園づくり

方針

・誰もが安心して利用しやすい、ユニバーサルデザイン*に配慮した都市公園*の整備・維持管理を進めます。



長楽寺公園
(春日山周辺地域)



古川公園
(上越妙高駅周辺地域)

②安全・安心な公園づくり

方針

・市民が安全・安心に利用できるよう、防犯に配慮した安全な公園づくりに努めます。

③災害時の被害軽減に役立つ公園・緑地づくり

方針

・災害時の市民の避難など安全確保に向けて、災害時の避難場所や防災活動の場となる大規模公園の防災機能の強化に努めます。
・都市内の延焼防止帯となる緑地の整備・保全を推進します。
・避難場所としての公園機能の充実に努めます。

4) 公園・緑地の計画的な維持管理・更新

①長寿命化の推進

方針 ・公園利用者の安全性確保に向けた公園施設の長寿命化計画に基づき、公園施設及び遊具の計画的な維持管理、更新・修繕を推進します。

②市民との協働による公園・緑地の維持・更新

方針 ・身近な公園におけるパーク・パートナーシップ事業の積極的な活用を図り、地域住民との協働による維持管理を図ります。



町内の維持管理活動
(高田周辺地域)

《取組事例：上越市 パーク・パートナーシップ事業》

- パーク・パートナーシップ*とは、町内会などの団体と市とが協定を結び公園の維持管理を協働で行う事業で、町内会などによる維持管理作業に対してその費用を市が助成するものです。
- 市とパーク・パートナーシップ事業協定を締結した団体は、協定に定められた作業を行っていただくこととなります。

※対象となる公園は都市公園*であることなど条件が有ります

公園・緑地の方針図（全体）

